

第13回 レギュラトリーサイエンス学会 理事会 議事録

平成30年6月25日午後5時30分、東京都千代田区霞ヶ関3-3-2新霞ヶ関ビルの独立行政法人医薬品医療機器総合機構会議室において、理事会を開催した。

出席者理事・監事

代表理事 大野泰雄、理事（代表代行）楠岡英雄、理事 甲斐克則、理事 楠原洋之、理事 國忠聡、理事 久芳明、理事 佐藤典宏、理事 堤康央、理事 豊島聰、理事 成川衛、理事 松井陽、理事 矢守隆夫、理事 若生治友

監事 山本雅俊

代表理事大野泰雄が議長として開会を宣言し、次のとおり定足数に達する理事の出席があったので、本理事会は適法に成立した旨を告げた。

理事総数 19名

出席理事 13名

一 決議事項

第1号議案 平成29事業年度事業報告に関する件

本議案につき、事務局から、平成29年9月に社員総会や学術大会を開催したこと、平成29年4月に社員選挙を実施し、34名の社員が選出されたこと、平成30年1月に革新的新薬創出に向けたシンポジウムを開催する等計4回のシンポジウムを開催したこと、学会誌については第7巻第3号、第8巻第1号及び第2号を発行したこと等の説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第2号議案 平成30事業年度事業計画に関する件

平成30事業年度事業計画に関する議案につき、事務局から、学術大会やシンポジウム等の開催、機関誌の発行等の事業を例年と同様に実施したい旨説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第3号議案 平成30事業年度予算に関する件

平成30事業年度予算に関する議案について、事務局から、今29事業年度については単年度でみると270万円程度の黒字で推移していること、30年度については、会費や講演会等の収入及び支出については29年度とほぼ同様に見積もったこと、機関紙出版費については28年度に編集事務を合理化したこと、事務局業務委託費については29年度に3年ごとの見直しを行ったこと等の説明があった。

理事から、学術大会・講演会等の支出の備考欄にある参加者数により増減という記載の意義、学会誌のオンライン・ジャーナル化について意見があった。本意見について、事務局から、ご指摘のとおり、学術大会等の支出に関する参加者数の増減による影響はごく軽微であること、学会誌のオンライン・ジャーナル化については今後の方向であると認識するが、従前の理事会では本学会は歴史が浅く、冊子という形態で会員に届ける

ことが有意義という議論もあったので、あらためて議論願いたい旨の回答があった。

これらの議論を踏まえ、議長から学会誌のオンライン・ジャーナル化については今後の検討課題であるとの態度表明があり、そのうえで予算案の可否について諮ったところ、全員一致により、これを承認し、可決確定した。

なお、決算書類等については、税理士のチェック、監事の監査を受けたものを8月に理事会に諮るが、本理事会はメール開催とすることで了解された。

第4号議案 定時社員総会の開催に関する件

本議案につき、事務局から、定時社員総会を平成30年9月8日に一橋講堂で開催したいこと、議題は平成29年度事業報告、同年度計算書類等の承認のほか、理事・監事の選任を予定していること、出席しない社員は書面等によって議決権を行使できることとしたいこと等の説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第5号議案 理事・監事候補者等の選出の件

本議案につき、事務局から、①全理事と全監事の任期が本年9月の定例社員総会の終結時をもって切れることから、当該社員総会において新たに選任を行う必要があること、②定款上、池田康夫監事を除く、現在の理事・監事については、再任しても差し支えないこと、③池田監事の後任は適当な方を選任せざるを得ないこと、④事務局担当会員として新たに鹿野真弓（東京理科大）、宮崎生子（昭和薬科大）にお願いしたいこと等の説明があった。

理事から特段の意見はなく、議長から、池田監事を除く理事・監事については本人の了解が得られれば、再任をお願いすることとして、社員総会に諮りたいこと、池田監事の後任又は本人の了解が得られなかった方の後任については代表理事が事務局とも相談しつつ、適当な方の内諾を得たうえで、あらためて理事会に諮りたいことを提案し、その可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定し、あらためて理事会で協議したうえで、9月の定時社員総会に提案することとなった。また、事務局担当会員については、理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

二 報告事項

1 学会の現況の件

本年6月1日現在の学会の会員数が1,028名（正会員875名、若手会員109名、学生会員44名）であること等について報告がなされた。

2 第8回及び第9回学術大会の件

本年9月7、8日に開催予定の第8回学術大会について、プログラム等が事務局から報告された。また、大会長を務める楠岡代表代行理事から大会の概要について説明と協力依頼があった。

第9回学術大会については、平成31年9月6、7日に一橋大学一橋講堂において開催することとし、その大会長の選任については、産学官が対等の立場で参集するという本学会の理念、大会長選出に係るこれまでの経緯等を踏まえ、代表理事を中心に作業を

行い、8月の理事会に諮ることとされた。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は午後 18 時 37 分閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第 42 条第 2 項の規定に基づき、代表理事及び監事が記名押印する。

平成 29 年 7 月 20 日

レギュラトリーサイエンス学会

代表理事 大野 泰雄

監事 山本 雅俊